

# 消 防 本 部

## ○ 総務課

### 1 消防職員数

平成20年4月1日現在の階級別職員数は、次のとおりである。

消防正監	消 防 司 令 長	消防司令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	その他 職 員	計
1人	6人	17人	29人	71人	17人	42人	1人	184人

### 2 消防職員の異動状況

出 向

三重県消防学校に出向 ..... 1人

三重県航空防災隊に出向 ..... 1人

### 3 消防団員数

平成20年4月1日現在の階級別団員数は、次のとおりである。

(条例定数 559人)

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1人	8人	30人 (1)	48人 (1)	48人 (1)	63人 (1)	336人 (7)	534人 (11)

(注) ( ) は、女性消防団員数の内数

### 4 消防団員の異動状況 (平成20年度中)

入団、退団等団員の異動状況は、次のとおりであった。

入 団 ..... 34人

退 団 ..... 30人

昇 任 ..... 76人

分 団 長 に 昇 任 ..... 8人

副 分 団 長 に 昇 任 ..... 23人

部 長 に 昇 任 ..... 26人

班 長 に 昇 任 ..... 19人

5 各種資機材の整備

次のとおり車両及び各種資機材の整備を図った。

(1) 消防本部及び消防署

種 別	内 容	数 量	金 額
全身固定ボード	外傷傷病者全身固定器具	2 台	円 194,670
ルームエアコン	通信指令室仮眠用	2 台	197,400
AEDトレーニングシステム	救命講習使用資機材	2 組	735,000
洗濯機	救急衣類洗濯用	1 台	49,495
防火外套一式	新規職員災害対応用	16 組	2,251,200
空気呼吸器面体	消防用資機材	16 組	393,120
冷凍庫	防火外套冷却保冷用	1 台	41,527
訓練用消火器	防火訓練指導用	5 本	42,000
冷蔵庫	更新	1 台	99,750
双眼鏡	海上救助用	2 基	37,800
事務用回転椅子	通信指令室事務用	4 脚	144,900
背負い式消火水囊	火災消火用	10 基	199,500
事務用パソコン	予防防火台帳統計システム用	1 組	172,200
特殊噴霧ノズル及び発泡器	消防署御菌分署配備の水槽付消防ポンプ自動車積載資機材	1 式	459,900
事務用ネットワークパソコン	消防署本署及び小俣分署用	2 台	147,966
携帯警報器	安全確保器具用	2 台	69,510
軽量空気ボンベ	空気呼吸器用	20 本	1,026,900
軽量消防用ホース	火災対応用	36 本	997,500
小型油圧救助器具	消防署御菌分署配備の水槽付消防ポンプ自動車積載資機材	1 式	2,796,150
食器棚	消防署御菌分署用	1 台	45,000
ダイニングテーブル	消防署御菌分署用	2 台	50,000
冷蔵庫	更新	1 式	99,750
会議テーブル	消防署御菌分署用	6 台	69,300

全自動酸化エチレンガス滅菌器 除去装置搭載型	消防署御菌分署消毒室における救急使用資機材 滅菌用	1台	円 3,129,000
高規格救急車	消防署御菌分署配備	1台	16,065,000
高度救命処置機材	消防署御菌分署配備の高規格救急車積載資機材	一式	15,960,000
水槽付消防ポンプ自動車	消防署御菌分署配備	1台	35,143,500
電動ウォーカー	消防署御菌分署用	1台	49,800
プログラムバイク	消防署御菌分署用	1台	47,800

(2) 消防団

種 別	内 容	数 量	金 額
小型動力ポンプ操法用物品	三重県ポンプ操法大会出場用	一式	円 1,729,350
防火衣一式	消防団配備用	60組	1,256,850
小型動力ポンプ付積載車	御菌分団御菌第1班・二見分団二見第4班・ 城田分団中須班	3台	9,954,000
消防団方面隊旗	消防団再編成更新	7枚	513,030

(3) 自主防災隊

種 別	内 容	数 量	金 額
防災隊用資機材	吹上自主防災隊	1組	円 993,300

6 施設の整備

次のとおり施設整備を行った。

(1) 工事関係 9箇所（建築住宅課施行）

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
中島1丁目 地内	防災倉庫解体工事	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 168.70㎡	円 2,837,100	20. 7.11	20. 9. 8
神田久志本町 地内	消防本部トイレ等改 修工事	便所改修 一式 浄化槽取替 一式 屋外排水改修 一式 2階床防水工事 10.7㎡ 屋外排水工事 一式	15,079,050	20. 7.25	20.11.21
御菌町長屋 地内	消防署御菌分署庁舎 新築工事（建築工事）	鉄骨造 2階建 延べ面積 587.84㎡	96,900,300	20. 8.29	21. 3.13

御 菌 町 長 屋 地 内	消防署御菌分署庁舎 新築工事(電気設備工 事)	電灯設備工事 一式 コンセント設備工事 一式 幹線動力工事 一式 発電設備工事 一式 構内情報通信配管設備工事 一式 拡声設備工事 一式 テレビ共同受信設備工事 一式 出動表示設備工事 一式 インターホン設備工事 一式 防犯入退室管理設備工事 一式	円 17,850,000	20. 8. 29	21. 3. 13
〃	消防署御菌分署庁舎 新築工事(機械設備工 事)	給排水衛生設備工事 一式 空調設備工事 一式	16,779,000	20. 8. 29	21. 3. 13
神田久志本町 地 内	消防本部ボイラー改 修工事	真空式温水ボイラー取替 一式 ラインポンプ・配管・弁類取替 一式 同上用保温・塗装工事 一式	2,394,000	20.10.31	21.12. 9
中島 1 丁目 地 内	消防団中島分団車庫 新築工事	木造平屋建 延べ面積 46.4 m <sup>2</sup>	7,392,000	20.11.28	21. 3. 12
常磐 1 丁目 地 内	消防署西分署仮眠室 個室化工事	仮眠室 4室改修	2,373,000	20.12. 5	21. 2. 27
二見町茶屋 地 内	消防署旧二見出張所 解体工事	S造平屋建 延べ面積 174.15 m <sup>2</sup>	3,265,500	21. 2. 6	21. 3. 11

(2) 委託関係 1箇所(建築住宅課施行)

施行場所	委託名	委託概要	金 額	着 手	完 了
御 菌 町 長 屋 地 内	消防署御菌分署庁舎 新築工事監理業務委 託	鉄骨造2階建 587.84 m <sup>2</sup>	円 1,373,400	20. 8. 29	21. 3. 13

7 自主防災補助事業

伊勢市自主防災補助金交付要綱に基づき、次のとおり補助金、助成金を交付した。

(1) 自主防災組織結成届出数 20年度

地域別	旧伊勢市	二見町	小俣町	御菌町	計
届出数(件)	64	7	22	9	102

(2) 訓練助成金

地域別	旧伊勢市	二見町	小俣町	御菌町	計
交付件数(件)	44	4	18	4	70
助成額(円)	1,320,000	120,000	540,000	120,000	2,100,000

(3) 防災補助金

地域別	旧伊勢市	二見町	小俣町	御菌町	計
交付件数(件)	20	0	12	3	35
補助額(円)	2,061,000	0	1,064,000	85,000	3,210,000

事業対象別	自治区	自主防災組織	計
交付件数(件)	18	17	35
補助額(円)	952,000	2,258,000	3,210,000

8 コミュニティ消防センター使用状況

コミュニティセンターとして、次のとおり利用があった。

(1) 利用件数及び利用者数、使用許可件数及び使用料収入額

月	大会議室		小会議室		計		許可件数及び収入額	
	件数	利用者	件数	利用者	件数	利用者	許可数	使用料収入額
4	17	201	14	150	31	351	12	18,950
5	17	225	17	170	34	395	14	27,260
6	18	237	16	160	34	397	15	39,640
7	18	230	15	150	33	380	8	19,660
8	12	175	13	130	25	305	12	49,550
9	16	205	15	150	31	355	13	28,120
10	18	258	16	160	34	418	14	35,790
11	16	213	15	150	31	363	13	29,360
12	17	223	13	130	30	353	11	24,090
1	25	299	0	0	25	299	13	44,170
2	24	279	0	0	24	279	7	20,010
3	17	211	10	100	27	311	13	33,170
合計	215	2,756	144	1,450	359	4,206	145	369,770

9 教育訓練

消防組織法第52条第1項の規定（消防職員・団員の教育訓練）に基づき、消防職員の知識、技能習得及び技術の向上を図るため、三重県消防学校（鈴鹿市）他に次のとおり派遣した。

## (1) 職員

期 間	内 容	開催地	派遣人数
20. 4. 3～10. 9	救急救命東京研修所第34期研修	東京都八王子市	1名
20. 4. 7～12. 5	消防学校初任科及び救急課程教育	鈴鹿市	16
20. 5. 12～ 5. 14	消防学校水難救助課程指導者合同訓練	鈴鹿市	1
20. 5. 16	指揮隊研修予備講習	愛知県名古屋市	1
20. 5. 18	ISE - ICLSコース	伊勢市	1
20. 5. 19～ 5. 22	消防学校救助科水難救助課程	鈴鹿市	1
20. 5. 25	木曾三川連合水防演習・複合型実働訓練視察	桑名市	3
20. 5. 30	消防広域化セミナー	愛知県名古屋市	2
20. 6. 3・10	法制執務研修	津市	1
20. 6. 12	危険物安全講習会	鈴鹿市	3
20. 6. 27	主任無線従事者講習	愛知県名古屋市	3
20. 7. 4	労働安全衛生セミナー	津市	1
20. 7. 8	潜水土国家試験	愛知県東海市	2
20. 7. 22～ 8. 10	市町村アカデミー	滋賀県大津市	1
20. 7. 23	防災基本研修	津市	1
20. 8. 5	東海地区救助技術指導会	鈴鹿市	11
20. 8. 8	新型インフルエンザ対策研修会	津市	1
20. 8. 13	違反是正研修会	津市	3
20. 8. 20～10. 15	消防大学校予防科教育課程	東京都調布市	1
20. 8. 31	緊急援助隊近畿ブロック合同訓練視察	大阪府大阪市	1
20. 9. 1～ 9. 3・18	消防学校水難救助課程指導者合同訓練	鳥羽市ほか	1
20. 9. 5	全国消防長会東海支部消防長研修	名古屋市	1
20. 9. 8～21. 3. 23	救急救命東京研修所第35期研修	東京都八王子市	1
20. 9. 13	ISE - ICLSコース	伊勢市	2
20. 9. 24～10. 3	消防学校救助科水難救助課程	鈴鹿市	1
20. 10. 5	三重県青年・女性消防団員研修会	津市	1
20. 10. 9	警防技術交換会	鈴鹿市	5
20. 10. 18	鉄道災害事故講習会	愛知県名古屋市	1

20. 10. 28～10. 31	消防大学校講師派遣	東京都調布市	1	名
20. 10. 30・31	ロープレスキューセミナー	鈴鹿市	2	
20. 11. 3	ACLS研修	津市	1	
20. 11. 6・7	救急コ・メディカルセミナー	愛知県名古屋市	2	
20. 11. 9	J PTECプロバイダーコース	伊勢市	2	
20. 11. 13	違反是正事例研究会	愛知県名古屋市	2	
20. 11. 17	新消防法改正説明会	愛知県名古屋市	1	
20. 11. 21	新型インフルエンザ講習	津市	7	
20. 11. 26～11. 28	緊急自動車運転者安全運転研修会	鈴鹿市	1	
20. 11. 27	鉄道災害事故救助講習会	愛知県名古屋市	1	
20. 12. 3	J PTECプロバイダーコース	津市	1	
20. 12. 8～12. 12	消防学校危険物科危険物課程	鈴鹿市	2	
20. 12. 10	全国消防救助シンポジウム	東京都千代田区	2	
20. 12. 13	愛知県災害医療訓練視察	愛知県豊田市	2	
20. 12. 15～12. 18	消防学校はしご自動車講習	鈴鹿市	2	
21. 1. 8～2. 13	消防学校特別科薬剤投与講習	鈴鹿市及び津市	2	
21. 1. 15・16	特定化学物質等作業主任者技能講習	四日市市	2	
21. 1. 19～1. 30	指揮隊研修（うち5日間）	愛知県名古屋市	1	
21. 1. 19～1. 30	消防学校初級幹部科	鈴鹿市	2	
21. 1. 21	潜水土国家試験	愛知県東海市	1	
21. 1. 21～1. 23	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	四日市市	2	
21. 1. 24	新2級小型船舶操縦士免許講習会	伊勢市	2	
21. 1. 25	I SE - ICLSコース	伊勢市	2	
21. 2. 2～2. 13	消防学校警防科警防課程	鈴鹿市	2	
21. 2. 6	違反是正研修会	鈴鹿市	2	
21. 2. 16～2. 27	消防学校予防査察科予防査察課程	鈴鹿市	1	
21. 2. 17～3. 18	消防学校救助科救助課程	鈴鹿市	2	
21. 3. 22	三重県ICLSコース	鈴鹿市	1	
		計	119	

(2) 消防団員

期 間	内 容	開催地	派遣人数
20. 6. 20～6. 22	消防学校消防団員普通科研修	鈴鹿市	2名
20. 7. 19	三重県消防操法大会	鈴鹿市	5
20. 10. 5	青年・女性消防団員研修会	津市	5
20. 10. 24～10. 26	消防学校消防団員幹部科研修	鈴鹿市	2
		計	14

○ 消防課

1 工事関係

(1) 消防水利施設の修繕・撤去・溶着 4箇所

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町元町 地内ほか	防火水槽蓋改修工事 (注1)	蓋改修 5箇所	円 1,042,650	20. 10. 24	20. 12. 12
二見町茶屋 地内	防火水槽蓋改修工事 (その2) (注1)	蓋改修 5箇所 標識設置 1箇所	613,200	20. 11. 25	21. 1. 23
鹿海町 地内ほか	消防水利溶着塗装工事 (注1)	溶着塗装工事 169箇所	525,000	21. 2. 6	21. 3. 6
宮後2丁目 地内	防火井戸撤去工事 (注2)	防火井戸撤去工事 1箇所	346,500	21. 1. 19	21. 2. 26

(注1) 上下水道部上水道課設計

(注2) 上下水道部下水道建設課設計

2 救急

(1) 救急医療情報案内

医療機関の案内件数は、次のとおりである。

科 目	件 数	科 目	件 数
内 科	2,278	皮 膚 科	45
小 児 科	952	泌 尿 器 科	46
外 科	1,118	精 神 神 経 科	2
整 形 外 科	1,143	脳 外 科	69
産 婦 人 科	18	消 化 器 科	3
眼 科	142	そ の 他	152
耳 鼻 咽 喉 科	122	計	6,090



## (2) 証明 (救急業務実施規則関係)

種 別	件 数	手 数 料
救 急 搬 送 証 明 等	3 件	600 円

## (3) 月別救急出動及び搬送の実績

総出動件数のうち、急病の出動件数が64%であった。

区 分 月 別		事 故 種 別											計
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
4	出動件数	7	0	1	52	4	5	50	0	1	274	44	438
	搬送人員	1	0	1	62	4	5	45	0	1	254	41	414
5	出動件数	2	0	1	60	6	7	58	3	2	244	37	420
	搬送人員	0	0	0	68	6	11	55	3	2	228	36	409
6	出動件数	5	0	0	46	3	7	47	0	9	250	36	403
	搬送人員	2	0	0	53	3	7	46	0	5	232	34	382
7	出動件数	5	0	4	51	3	8	56	1	2	304	41	475
	搬送人員	3	0	3	56	3	9	54	1	1	289	39	458
8	出動件数	1	0	3	68	2	2	58	0	3	328	35	500
	搬送人員	0	0	2	76	2	2	57	0	3	311	35	488
9	出動件数	1	0	0	48	1	2	57	0	3	267	29	408
	搬送人員	0	0	0	61	1	2	56	0	3	247	28	398
10	出動件数	3	0	0	70	4	4	55	0	6	250	48	440
	搬送人員	0	0	0	78	4	4	51	0	2	241	47	427
11	出動件数	2	0	0	42	6	2	69	0	4	312	30	467
	搬送人員	0	0	0	51	6	2	63	0	2	293	29	446
12	出動件数	0	0	0	57	5	1	63	3	3	352	41	525
	搬送人員	0	0	0	63	5	1	60	3	1	322	39	494
1	出動件数	5	0	0	44	0	1	61	3	4	379	39	536
	搬送人員	0	0	0	55	0	1	59	3	2	347	38	505
2	出動件数	3	0	0	52	1	1	49	2	6	250	37	401
	搬送人員	1	0	0	58	1	1	48	3	4	237	33	386
3	出動件数	0	0	0	62	2	4	53	0	8	300	40	469
	搬送人員	0	0	0	80	2	4	50	0	7	275	39	457
合 計	出動件数	34	0	9	652	37	44	676	12	51	3,510	457	5,482
	搬送人員	7	0	6	761	37	49	644	13	33	3,276	438	5,264

3 救助 (月別救助出動、救助活動及び救助人員の実績)

総出動件数のうち、交通事故の出動件数が65.6%であった。

月別	区分	事故種別											
		火災	交通事故	水難事故	自然災害	風水害等	よる機械による事故	建物等による事故	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	山岳事故	その他の事故
4	出動件数	1	1										2
	救助人員	1											1
5	出動件数		1									2	3
	救助人員											1	1
6	出動件数		1			1	1	1					4
	救助人員						1	1					2
7	出動件数		2	1									3
	救助人員		2										2
8	出動件数		5	2			2						9
	救助人員		1	2			2						5
9	出動件数		4	1									5
	救助人員		2	1									3
10	出動件数		6	1									7
	救助人員		5										5
11	出動件数		5				1	1				2	9
	救助人員		3					1				1	5
12	出動件数		3									2	5
	救助人員		1									2	3
1	出動件数		3										3
	救助人員		1										1
2	出動件数		5									1	6
	救助人員		3										3
3	出動件数		4									1	5
	救助人員		3									1	4
合計	出動件数	1	40	5		1	4	2				8	61
	救助人員	1	21	3			3	2				5	35

4 伊勢市自主防災組織の現況

「自分たちの町は自分たちで守る」との視点から、災害発生直後の救出救護、初期消火、避難誘導など、地域住民の自主的な防災活動の習熟を目的に結成された自主防災組織は、次のとおりである。

地域別	旧伊勢市	二見町	小俣町	御園町	計
隊数	73	10	26	9	118

## ○ 予防課

### 1 許可、承認、諸届、証明書等の事務取扱い

消防関係法令に基づく許認可申請及び各種届出は、次のとおりであった。

#### (1) 許可、検査及び承認

ア 許可及び検査（消防法第11条、第11条の2、第11条の4関係）

##### (ア) 件数

種 別		許 可		完 成 検 査	
		設 置	変 更	設 置	変 更
貯蔵所	屋 内	件	件	件	件
	地下タンク	1	2	2	2
	移動タンク	2	4	2	4
	屋外タンク				
	簡易タンク				
	屋 外				
取扱所	給 油	1	17	2	16
	一 般		2		2
製 造 所					
計		4	25	6	24

##### (イ) 手数料収入

区 分		金 額	区 分	金 額
許 可	設 置	円 143,000	完成検査前検査水圧検査	円 11,000
	変 更	572,500	条例 タンク水張検査	6,000
完成検査	設 置	110,500	条例 タンク水圧検査	
	変 更	273,250		
完成検査前検査 水張検査			計	1,116,250

##### イ 承認（消防法第10条、第11条関係）

種 別	件 数	手 数 料
仮使用承認	件 20	円 108,000
仮貯蔵・仮取扱		
計	20	108,000

(2) 諸届 (消防法及び消防法施行令関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
屋内消火栓設備設置届	件 11	排煙設備設置届	件
屋外消火栓設備設置届	4	連結送水管設置届	2
スプリンクラー設備設置届	12	泡消火設備	2
水噴霧等消火設備設置届		パッケージ型消火設備	2
自動火災報知設備設置届	71	消防用設備点検結果報告届	987
火災通報装置設置届	14	防火管理者選解任届	202
非常警報設備設置届	26	消防計画届	110
避難器具設置届	4	液化石油ガス貯蔵取扱届	65
誘導灯設置届	60	計	1,572

(3) 承認及び諸届 (火災予防条例関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
少量危険物 貯蔵取扱届	件 23	防火対象物使用開始届	件 83
指定可燃物 貯蔵取扱届	7	禁止行為の解除承認申請	33
炉・厨房・ボイラー サウナ設備設置届	24	火災とまぎらわしい煙又は火炎 を発生のおそれのある行為届	347
発電・変電・蓄電池 設備設置届	45	道路工事届	1,404
乾燥設備設置届	18	水道断水・減水届	28
ネオン管灯設備設置届		煙火打ち上げ届	96
催物開催届	4	計	2,112

(4) 証明 (火災原因損害調査規程)

種 別	件 数	手 数 料
り 災 証 明	件 29	円 8,200 (41部)

2 消防同意の事務取扱い

消防法第7条の規定に基づく同意の状況は、次のとおりであった。

種 別	新 築	増 築	そ の 他	計
件 数	件 210	件 14	件 8	件 232

3 火災の概況

管内（伊勢市、玉城町、度会町）における火災の概況は、次のとおりであった。

(1) 火災件数及び損害額

前年度に比べ、件数は6件減少し、損害見積額は9,519千円の増加となった。

(前年度 火災発生件数61件、損害見積額55,513千円)

月	火災 件数	損害額	火災種別							
			建物火災		林野火災		車両火災		その他火災	
			件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
4	件 8	千円 26,225	件 4	千円 26,183	件 1	千円	件	千円	件 3	千円 42
5	2	324	1	24			1	300		
6	9	3,403	5	3,337			2	66	2	
7	4	18,820	3	18,820					1	
8	5	595	1	85			1	510	3	
9	1	5	1	5						
10	3	3,703	3	3,703						
11	6	2,040	3	1,787			1	250	2	3
12	4	72	1						3	72
1	8	2,705	3	1,676			1	1,028	4	1
2	3	7,139	3	7,139						
3	2	1							2	1
計	55	65,032	28	62,759	1		6	2,154	20	119

(2) 死傷者 (前年度1人、負傷者6人)

死傷者	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
死 者	人 1	人	人	人	人 1
負傷者	10	9			1

### (3) 火災原因

火災原因はたばこ・こんろ・放火各6件、たき火・放火の疑い各4件の順となっている。

種 別	件 数	種 別	件 数	種 別	件 数
たばこ	件 6	排気管	件	灯 火	件 2
こんろ	6	電気機器	1	衝突の火花	
かまど		電気装置		取 灰	
風呂かまど	2	電灯・電話等の配線	3	火 入 れ	
炉		内 燃 機 関	1	放 火	6
焼却炉		配線器具		放火の疑い	4
ストーブ	1	火あそび	2	そ の 他	4
こたつ		マッチ・ライター	2	不明・調査中	11
ボイラー		たき火	4		
煙突・煙道		溶接機・切断機		計	55

### 4 広報活動

防火・救急意識の高揚を図るため、次の事業を実施した。

区 分	回 数	区 分	回 数
地震体験教室	回	救急法講習会	回 111
消火器取扱指導	48	消防広報誌の発行	2
防火講話	28	署所見学	30
消防訓練指導	48	計	267

### 5 伊勢幼年消防クラブ

幼年期における防火教育の一環として火に対する正しい認識を養い、防火思想の普及を図り、健全な社会人の育成を目的に結成された伊勢幼年消防クラブの現況は、次のとおりである。

クラブ名	員数	クラブ名	員数	クラブ名	員数
みどり保育園	16	村松保育園	17	マリア保育園	52
船江保育園	28	一色保育園	52	有滝保育園	14
大湊保育園	45	たけのこ保育園	48	和順幼稚園	114
東大淀保育園	34	豊浜西保育所	68	ゆたか幼稚園	190
佐八保育園	39	中須保育園	59	計	776